

チック症

チック症とは、顔、首、肩等に、無意味な運動を無意識におこなう神経症の一種です。心理的な原因でおこると考えられています。以下チック症について説明いたします。

チック症の症状

無意識に“まばたき”をしたり、顔をしかめたりする。

体をゆすったり、手足を意味なく動かしたり、首をすくめたりする。

奇声をあげたり、場違いな言葉を叫んだりする。

鼻をすすったり、鼻を鳴らしたりする。

舌打ち、咳払い、胸の奥からふりしぼる様な変な咳をする。

チック症の治療

「やめなさい!」と言って、症状をおさえようとすると、ますますひどくなる。

周囲の緊張をやわらげる事が重要。家族全員（特に母親）の理解が必要。

チック症になる原因

親子関係、兄弟関係、学校の先生や友達との関係がうまくいっていない時に、子供に心理的な緊張状態がつづき、そのはけ口として、チック症がうまれる。母親対息子、父親対娘の関係を重要視する精神科医が多い。

“潔癖な両親”の子供にチック症が多いといわれている。

時には、身体的な発達障害をともなうチック症があるので、精神科医の診察が必要な事もある。

とにかく二カ月間、チック症を無視して、いっさい注意せず、のびのび生活をさせて、様子を見て下さい。“親から子への注文”を半分以下にする事が重要です。それでも治らなかったら、もう一度、相談においで下さい。必要な場合は、小児精神科医を御紹介いたします。もし治りましたら、電話でかまいませんから治ったという事を御連絡下さい。

| | | | |
|-----------------|---|-----------------------|----------------------------|
| 矢野耳鼻咽喉科 医学博士 | 藤沢市善行 1-25-11 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門医 | 8 1 矢野 矢野 矢野 | 3 5 4 1 潮 ゆかり さゆり |
|-----------------|---|-----------------------|----------------------------|